



2015年5月26日

各位

会社名 日本製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬城 文雄
(コード番号 3863、東証 第1部)
問い合わせ先 広報室長 吉野 幸治
(電話 03-6665-1016)

企業グループ理念の明文化について ～社会から永続的に必要とされる企業グループを目指して～

日本製紙株式会社（社長：馬城 文雄）は、このたび、第5次中期経営計画（2015～2017年度）の策定に合わせて、下記のとおり、企業グループ理念を明文化しました。

当社グループの社会における存在理由・意義を、「豊かな暮らしと文化の発展に貢献する」と明確に宣言することにより、あらためて、事業活動を通じて、将来にわたり社会から信頼され、必要とされる企業グループを目指していきます。

記

理念 (Mission) –社会の中での存在理由・意義–

日本製紙グループは世界の人々の豊かな暮らしと文化の発展に貢献します

目指す企業像 (Vision) –理念実現のために目標として目指す姿–

以下の要件を満たす、社会から永続的に必要とされる企業グループ

1. 事業活動を通じて持続可能な社会の構築に寄与する
2. お客様のニーズに的確に応える
3. 社員が誇りを持って明るく仕事に取り組む
4. 安定して利益を生み出し社会に還元する

重視する価値 (Value) –理念実現のために社員が重視する価値、判断基準–

Challenge
Fairness
Teamwork

スローガン (Slogan) –事業環境を織り込んだ当面の方針–

木とともに未来を拓く ～日本製紙グループ～

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。

日本製紙グループは、長年にわたって木を育み、紙を造り、暮らしや文化を支える製品を幅広く提供してきました。

健全な森林経営の実践とそこから産出される木材を余すことなく活用する様々な事業は、地球温暖化や資源枯渇の防止などの社会的な課題の解決に結びつき、持続可能な社会の構築に貢献しています。

そしてこれからも、未来に向けて再生可能な森林資源の価値最大化を目指し、木材の優れた特性を引き出した多彩な製品やサービスを提供し続けます。

以上